

Fig. 1

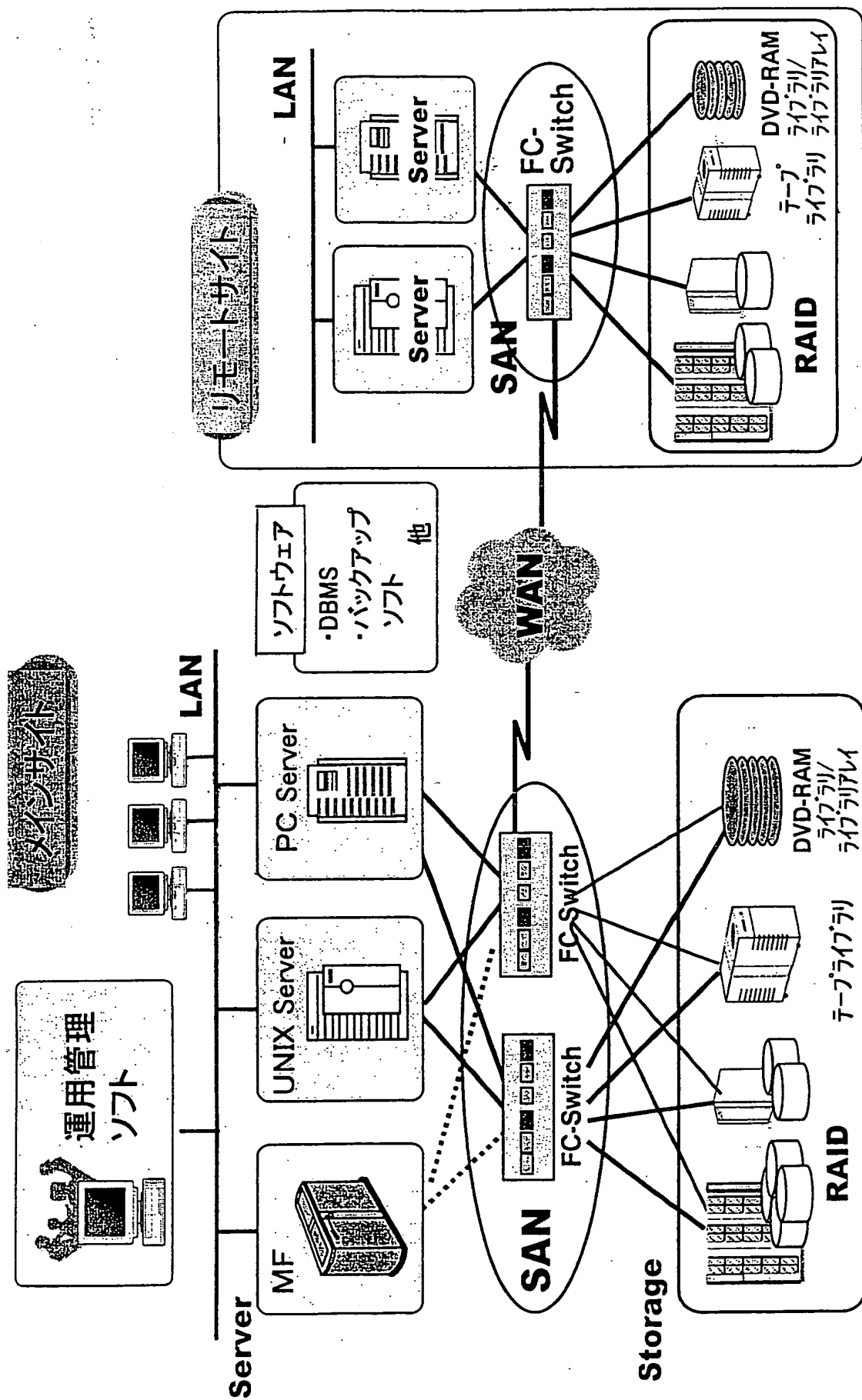


Fig. 2

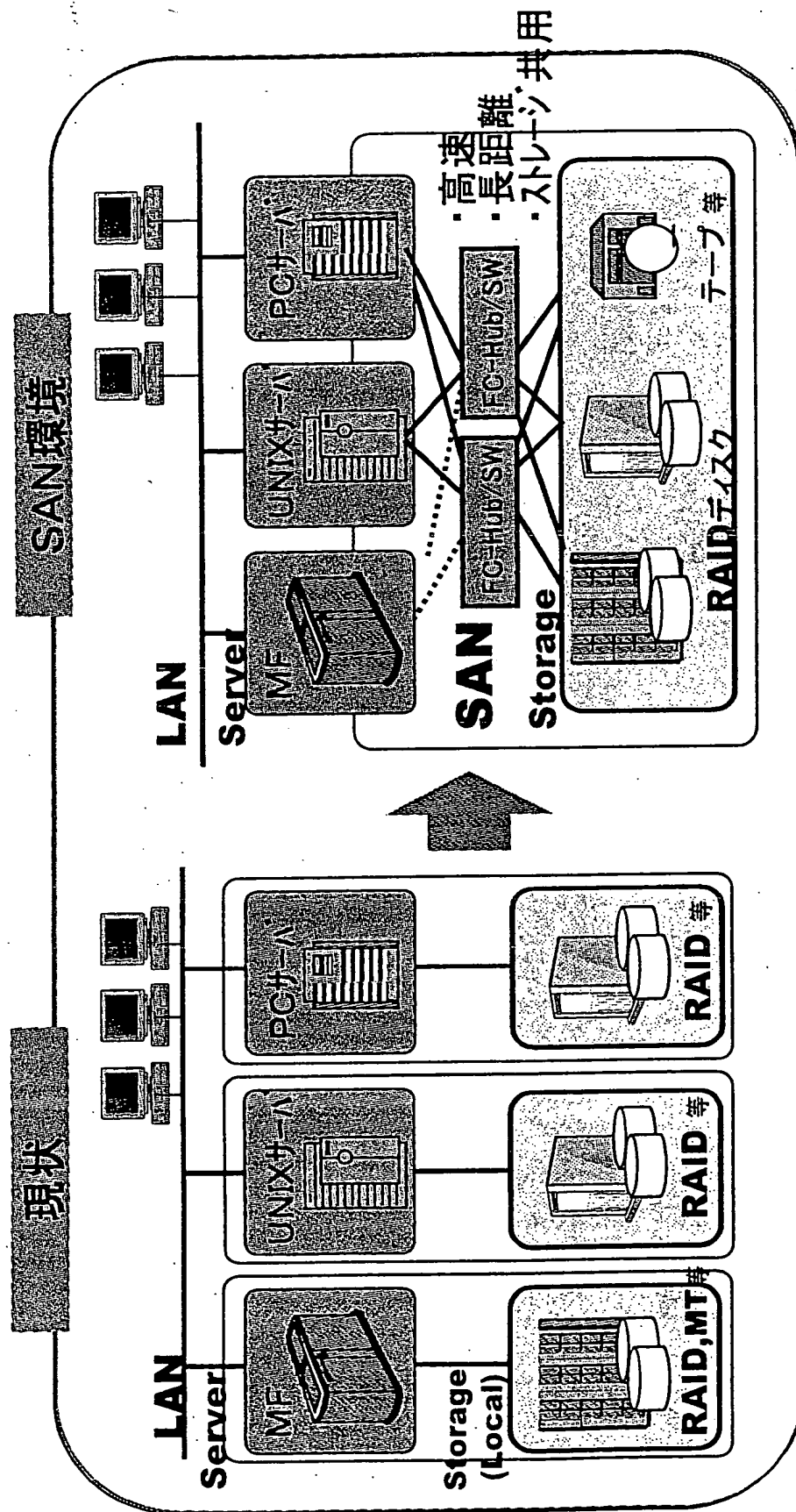


Fig. 3

統合ストレージシステムの主機能

- Data Protection (障害対策、災害対策)
 - ・ バックアップ(ディスクの障害に対する対策)
 - ・ ディザスタリカバリ(地震・火災等の災害に対する対策)
- Data Sharing (データ共有)
 - ・ メインフレーム、UNIXサーバ、NTサーバからのデータ交換/共有
 - ・ 多種情報の扱い(DB、文書、図面、マルチメディアコンテンツ等)
- Storage Management (ストレージリソース管理)
 - ・ 複数部門で管理・運用しているストレージを一元管理
 - ・ 統一的操作による環境設定、ストレージ運用管理

Fig. 4

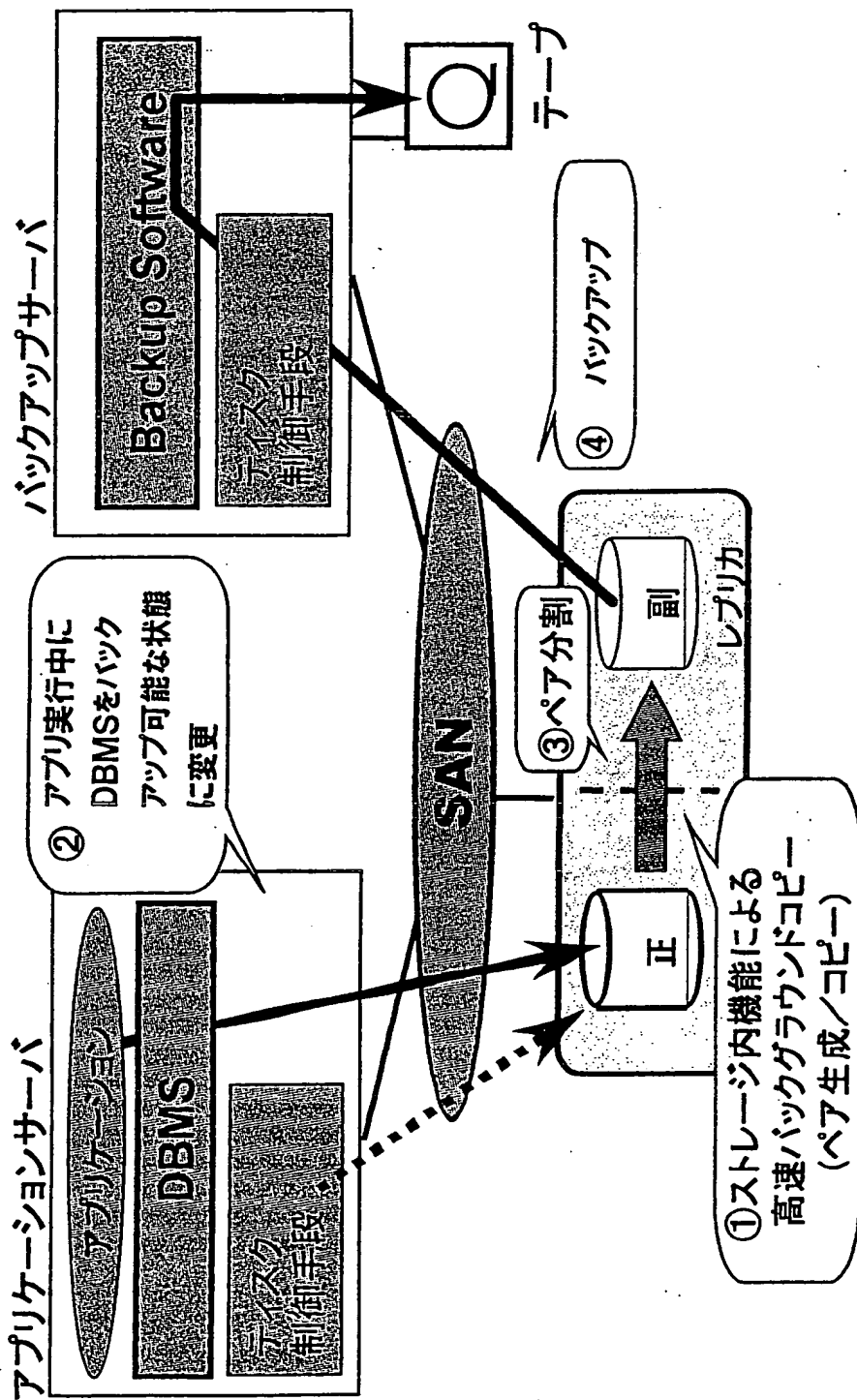
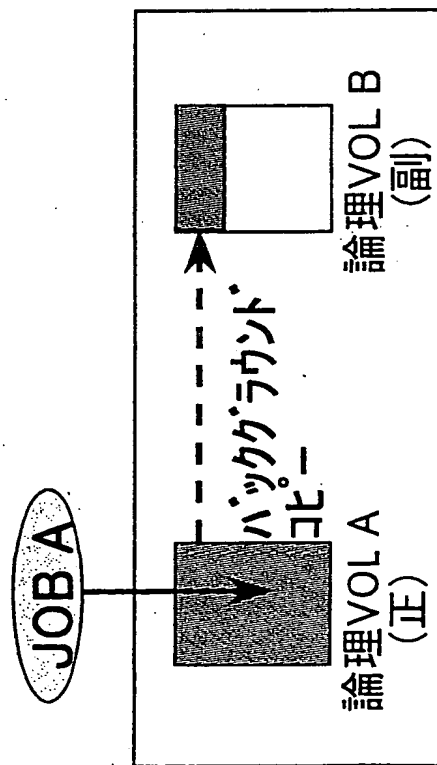
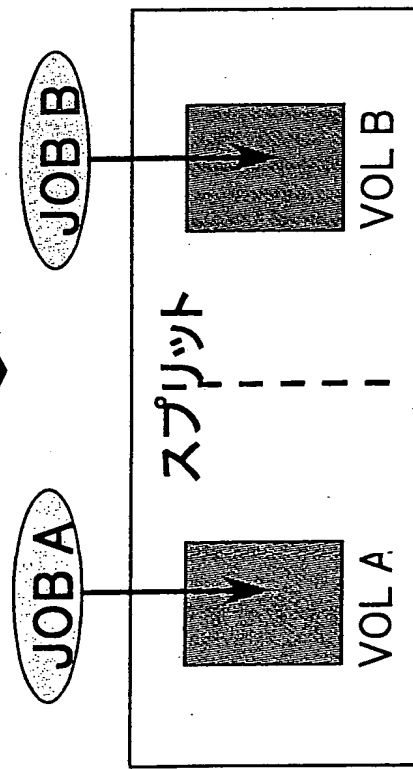


Fig. 5a

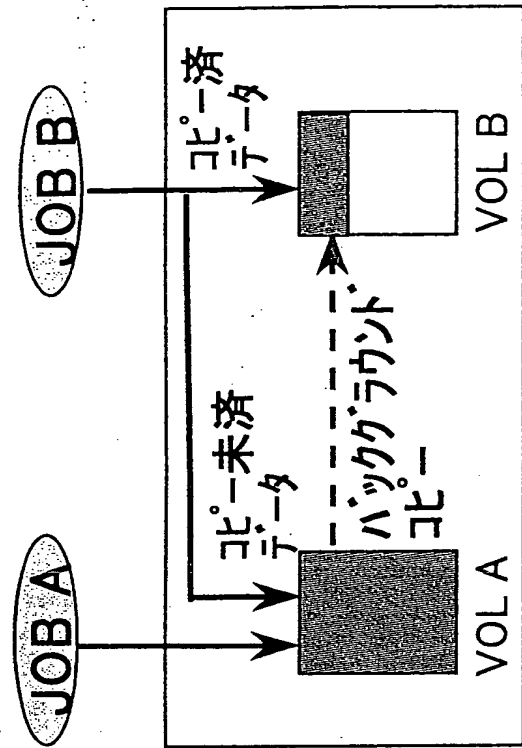


● 事前にバックグラウンドにてコピーを作成



● コピー完了後に副ボリュームをスプリットし
別JOBから使用可能

Fig. 5b



● 見かけ上 副ボリュームを即スプリットし

別JOBから使用可能

● 実際のデータはバックグラウンドで正から
副へコピー

Fig. 6

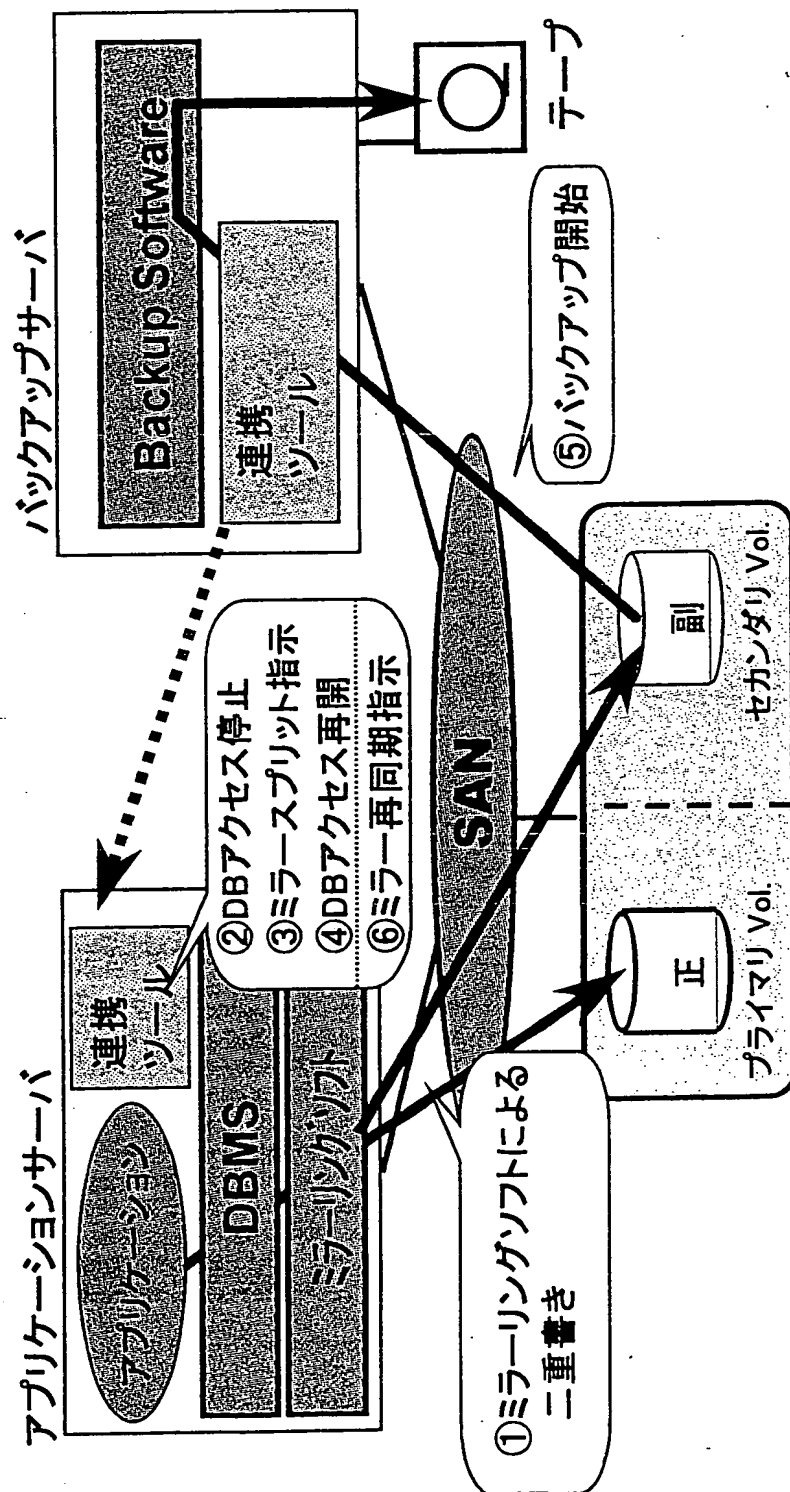


Fig. 7

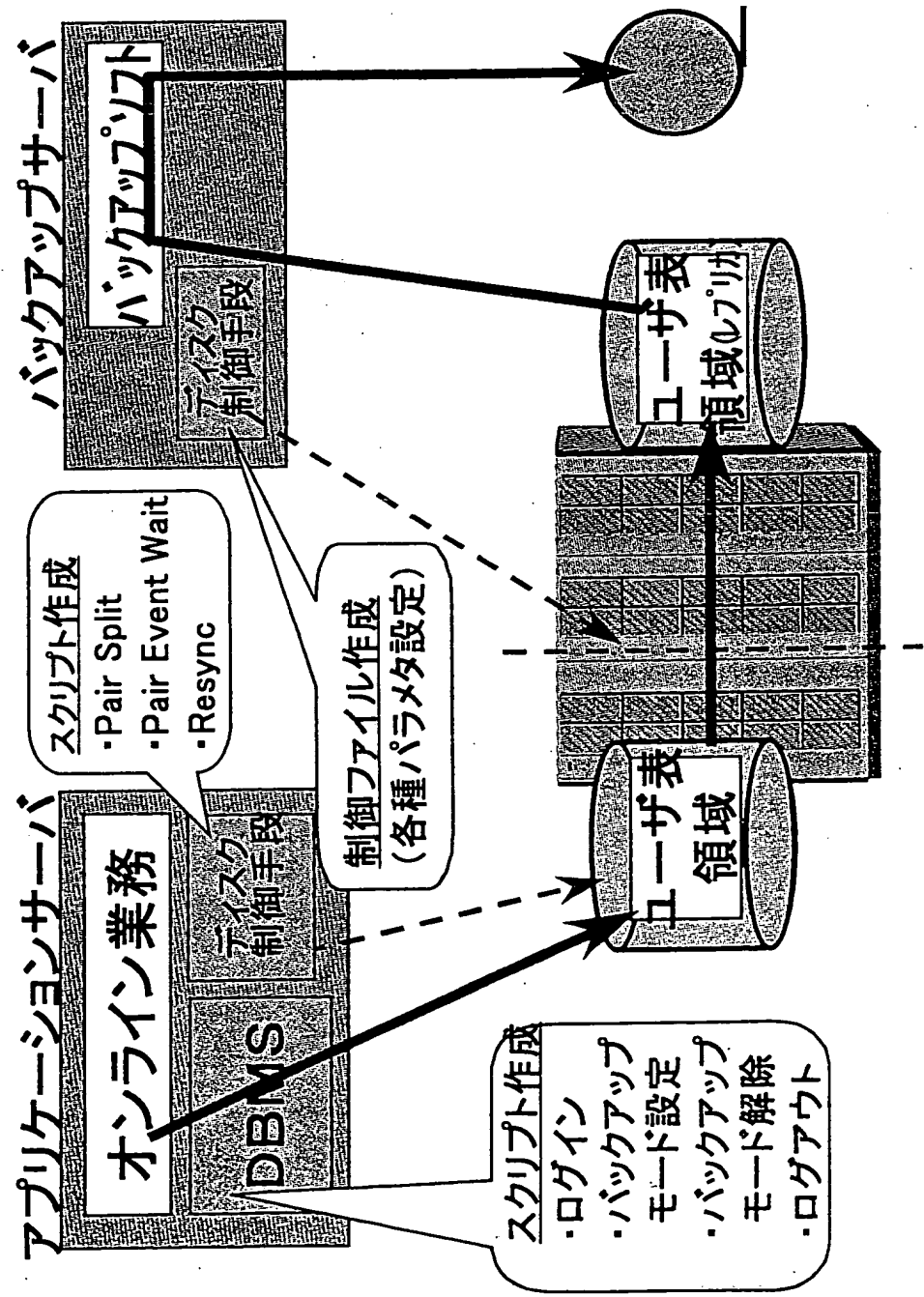


Fig. 8

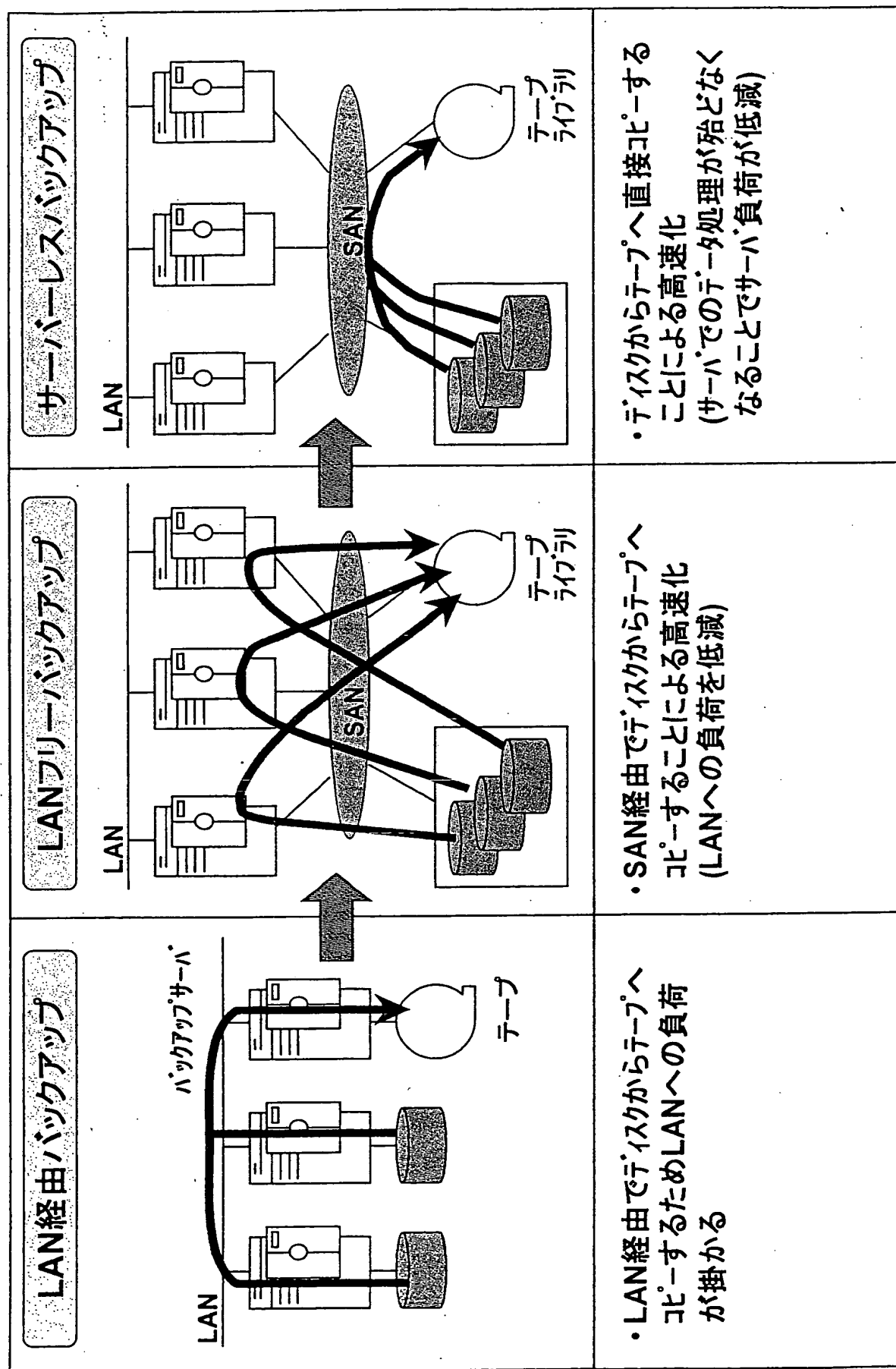


Fig. 9

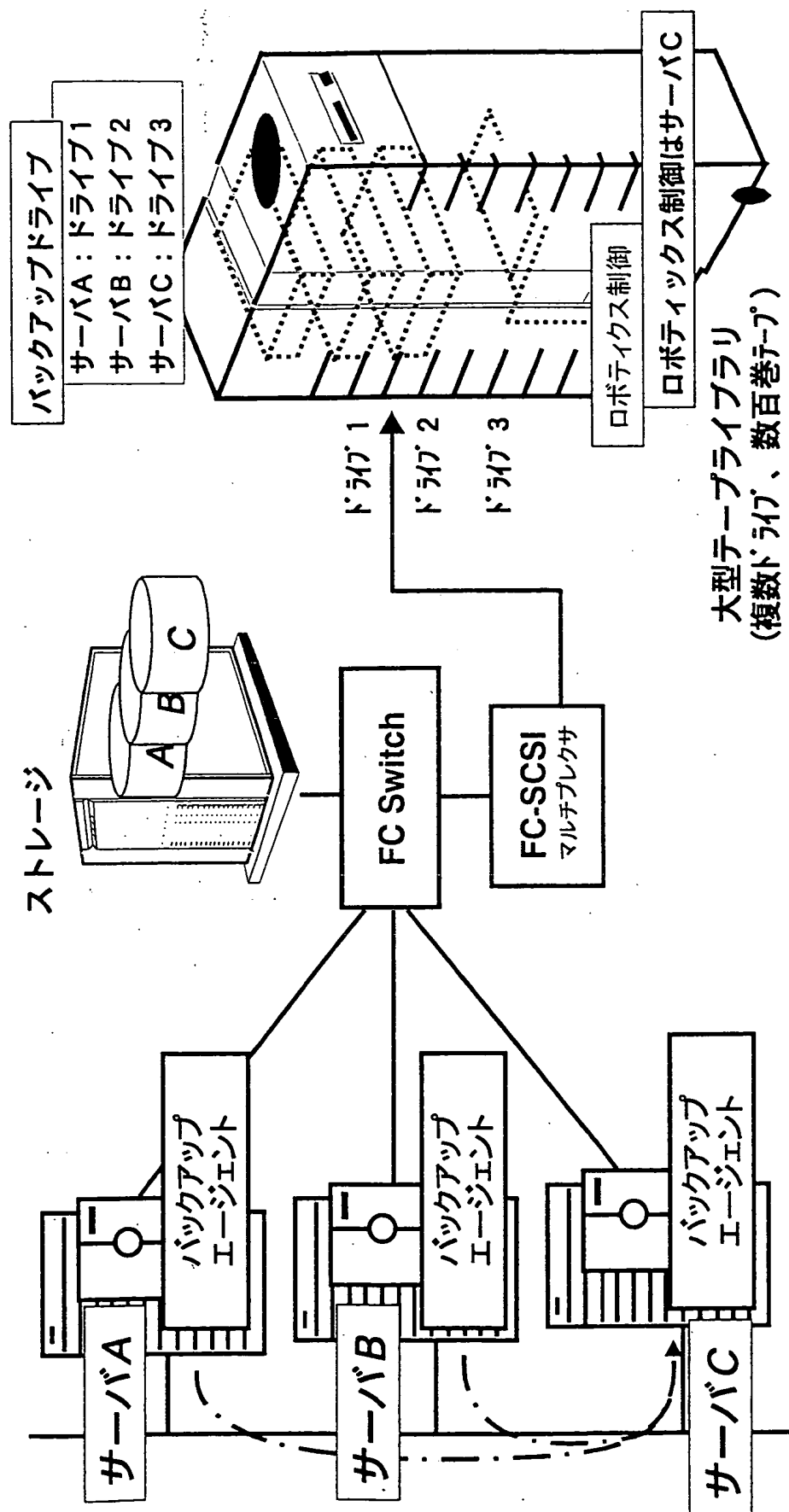
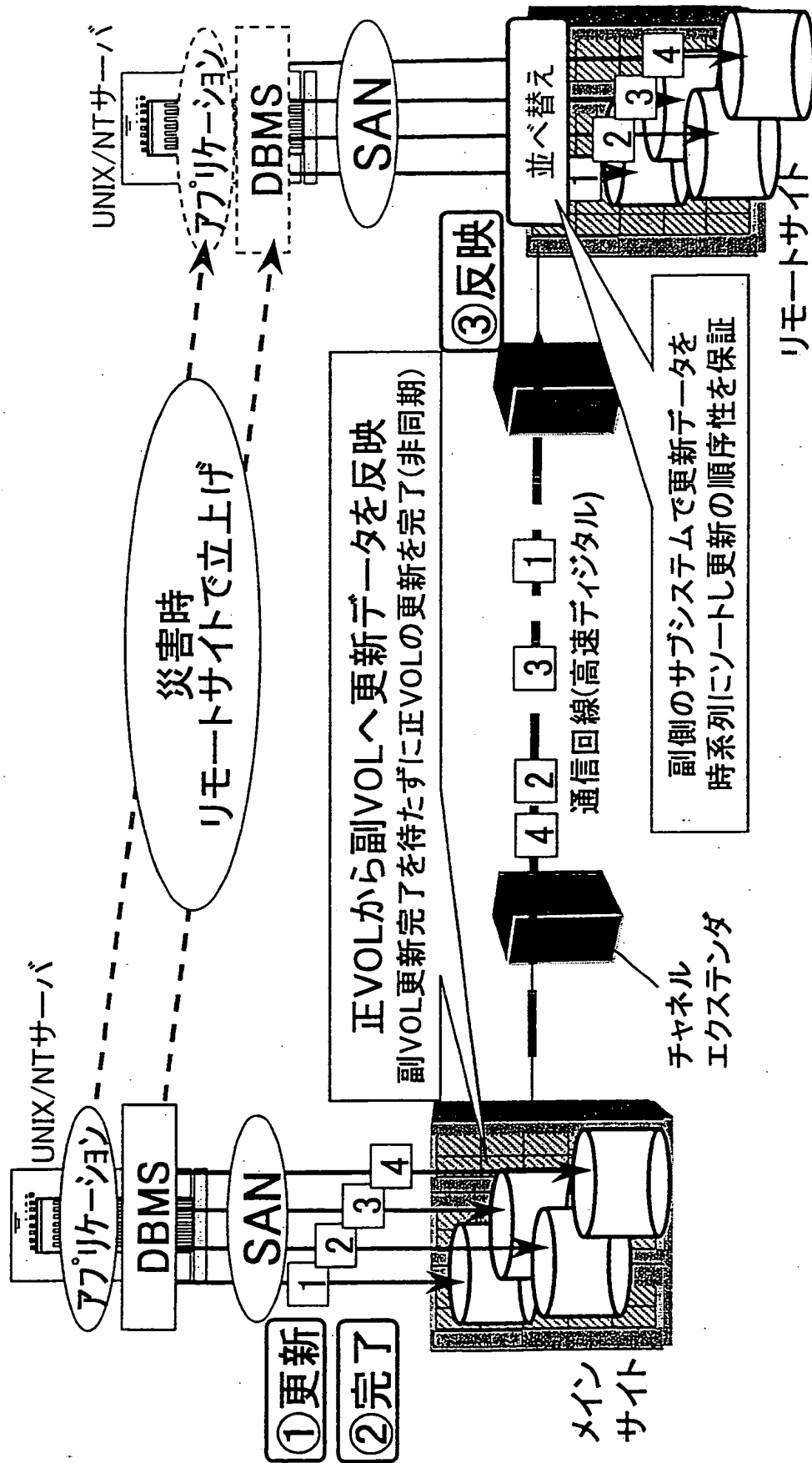


Fig. 10



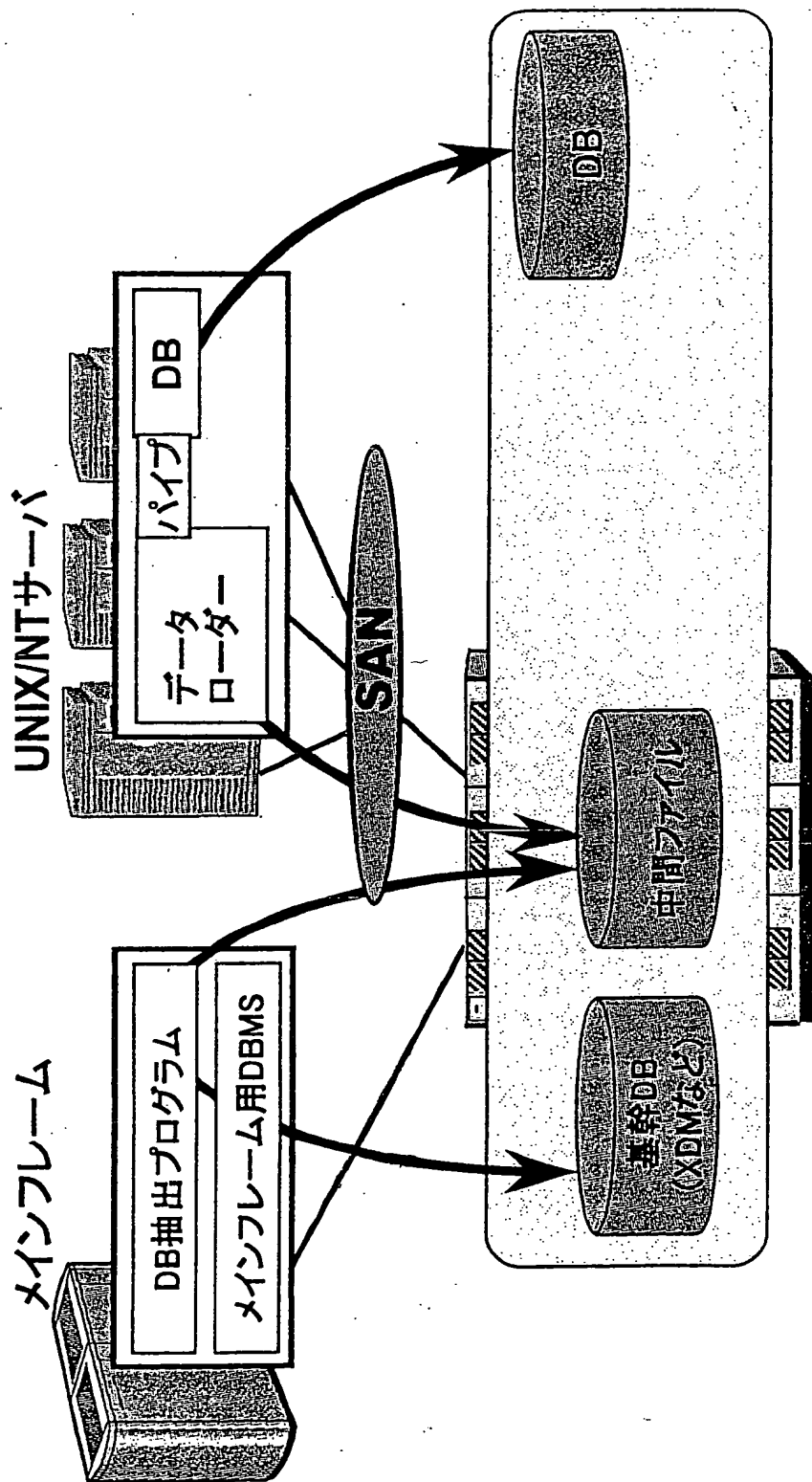


Fig. 11

Fig. 12

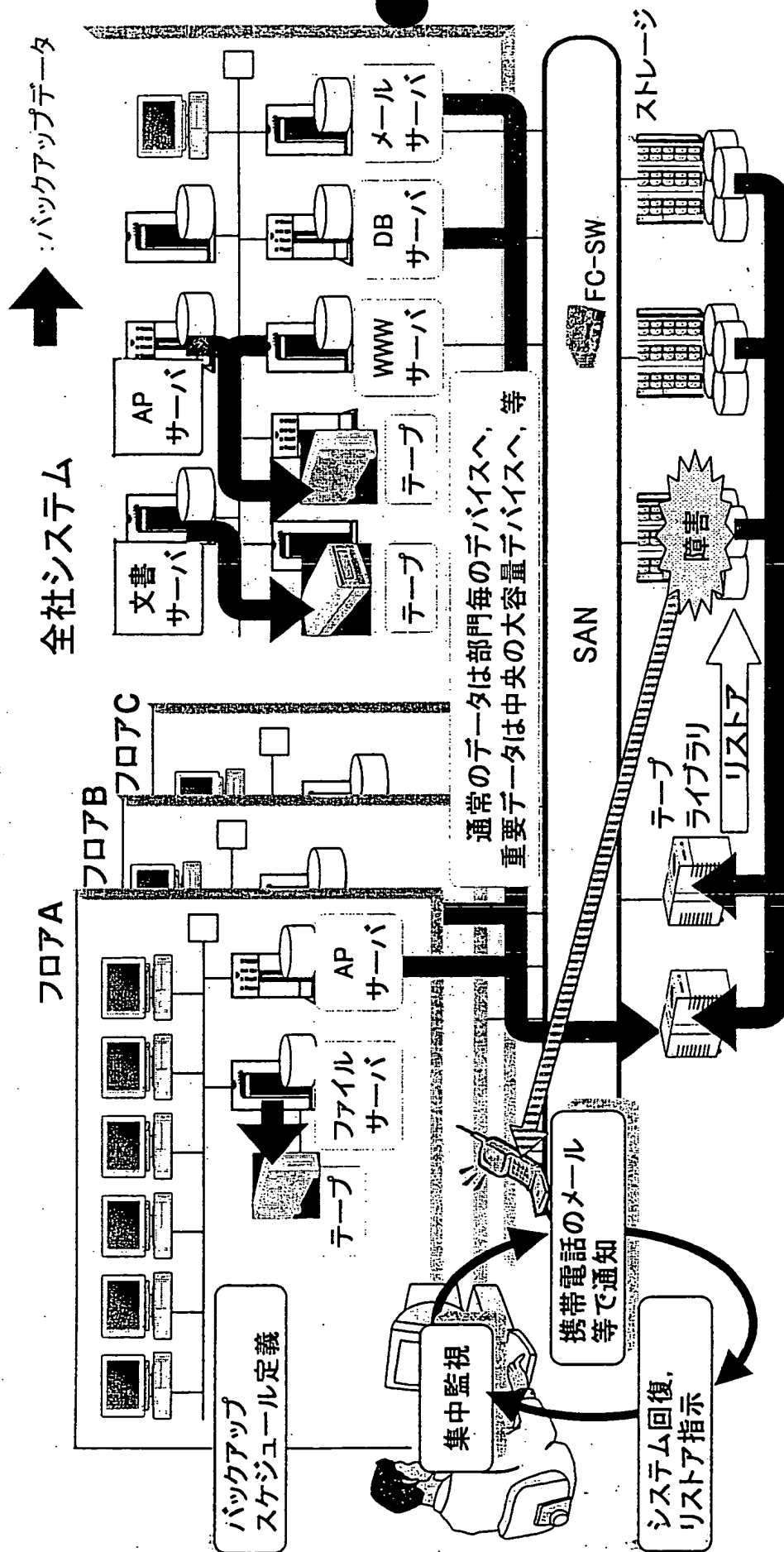


Fig. 13

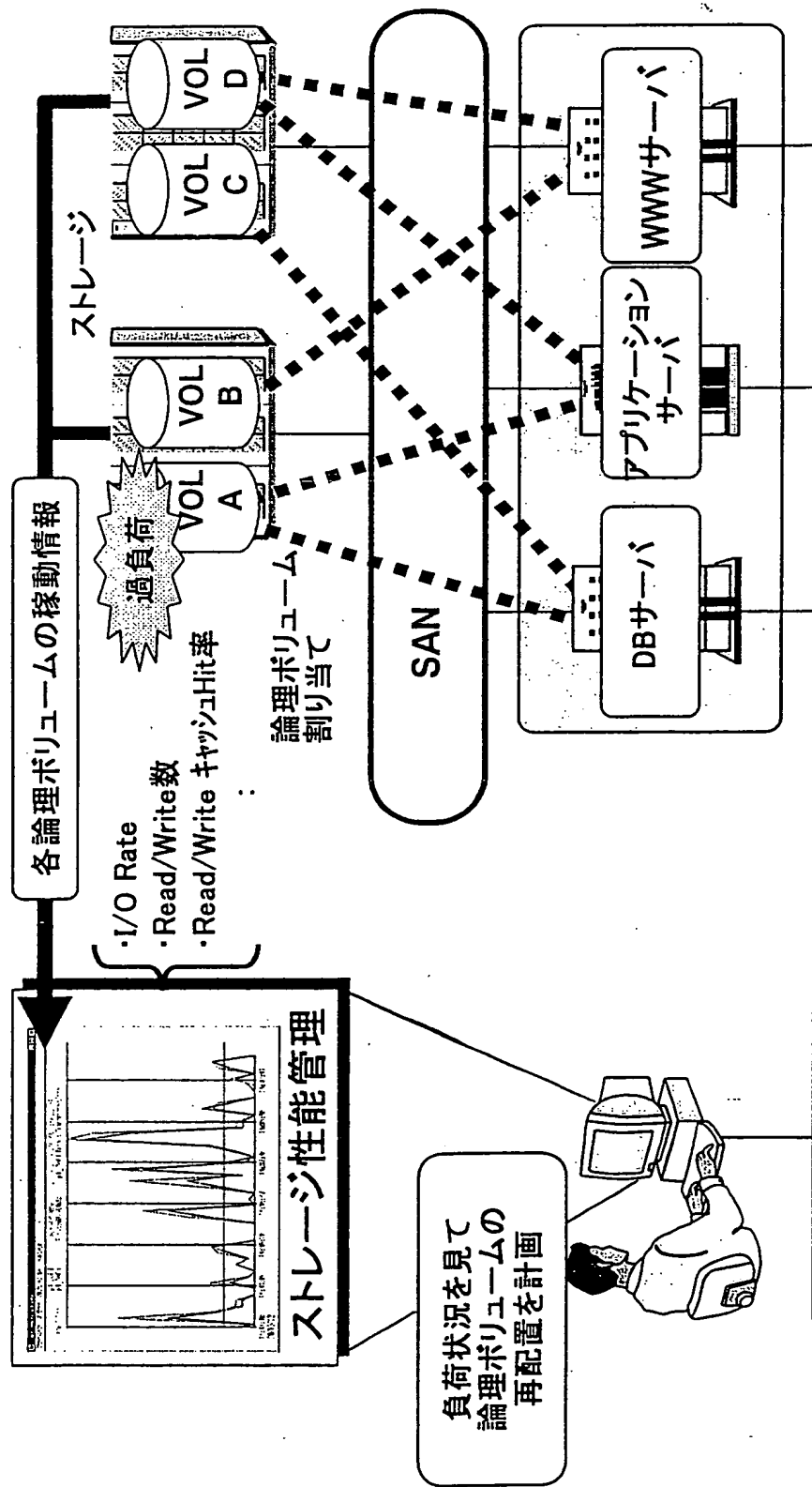
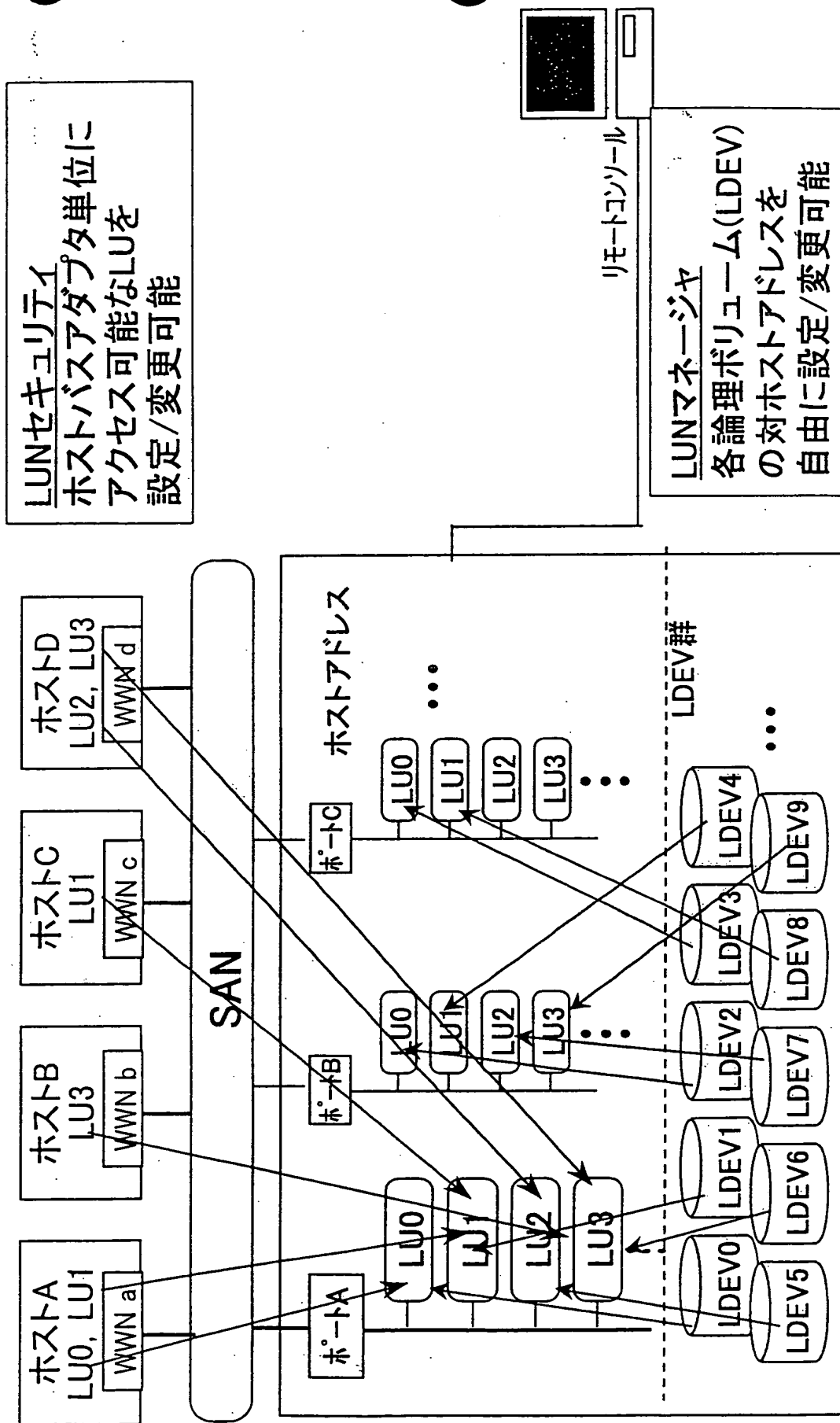


Fig. 14



LUN: Logical Unit Number, LDEV: Logical Device Management ホリウム

Fig. 15

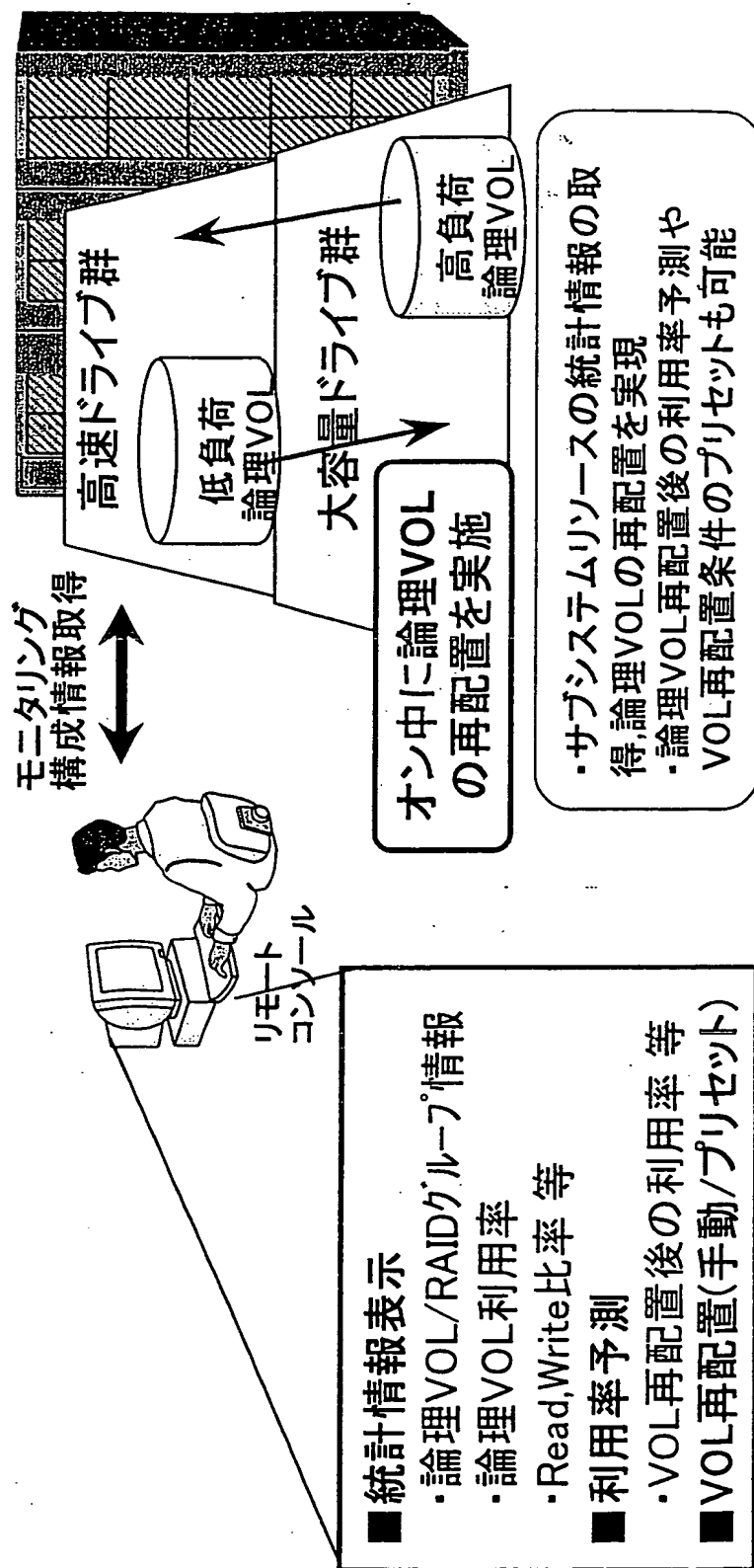


Fig. 16

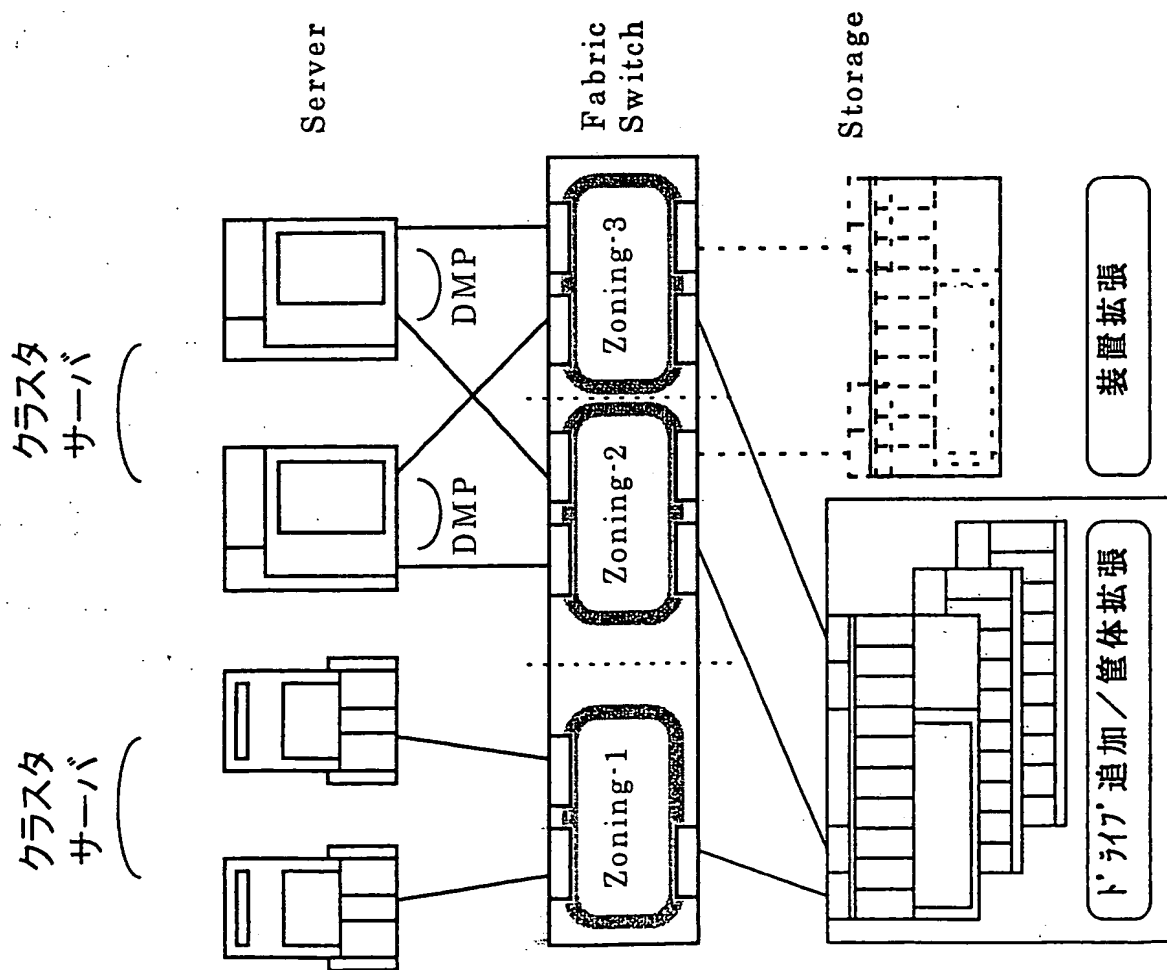


Fig. 17

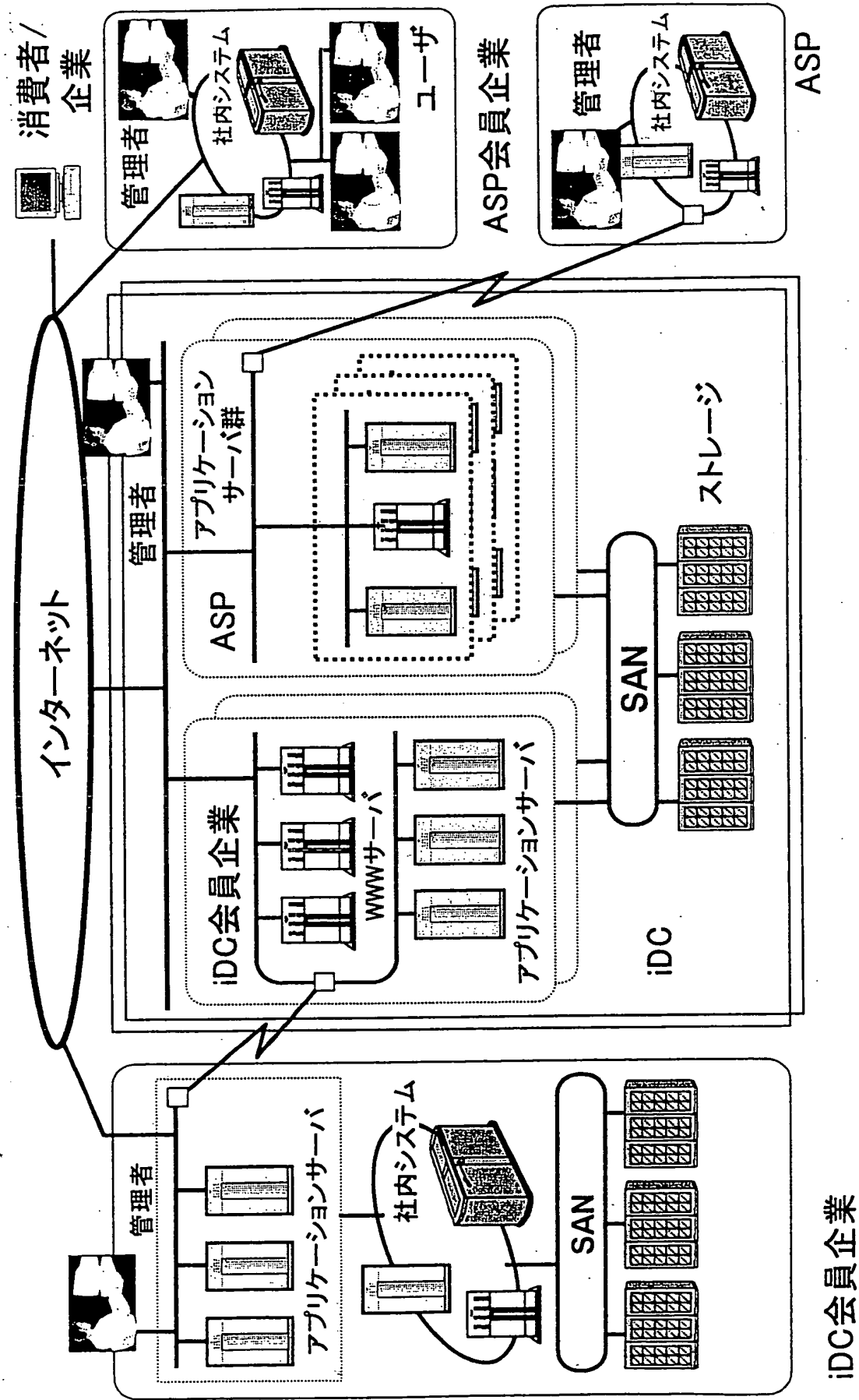


Fig. 18

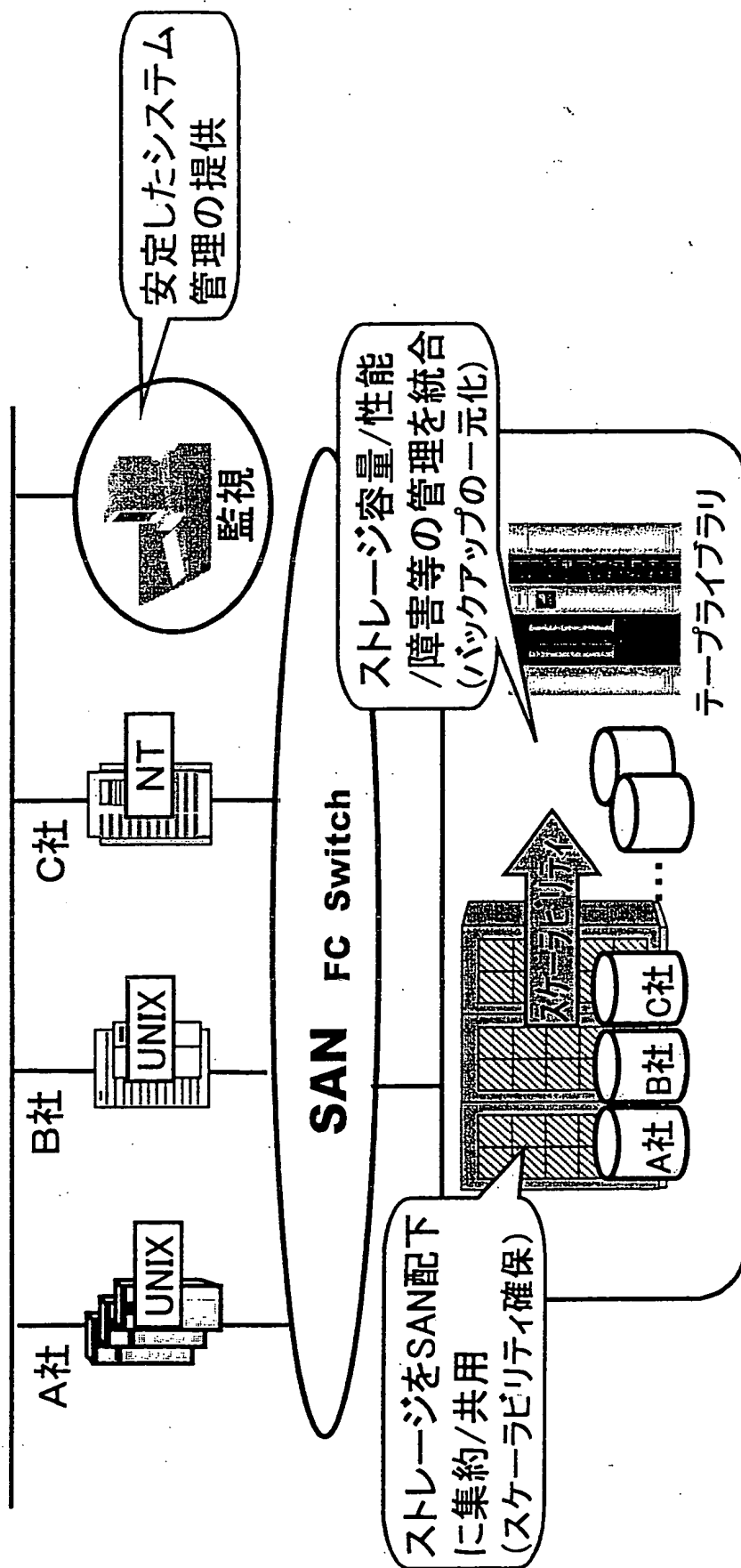


Fig. 19

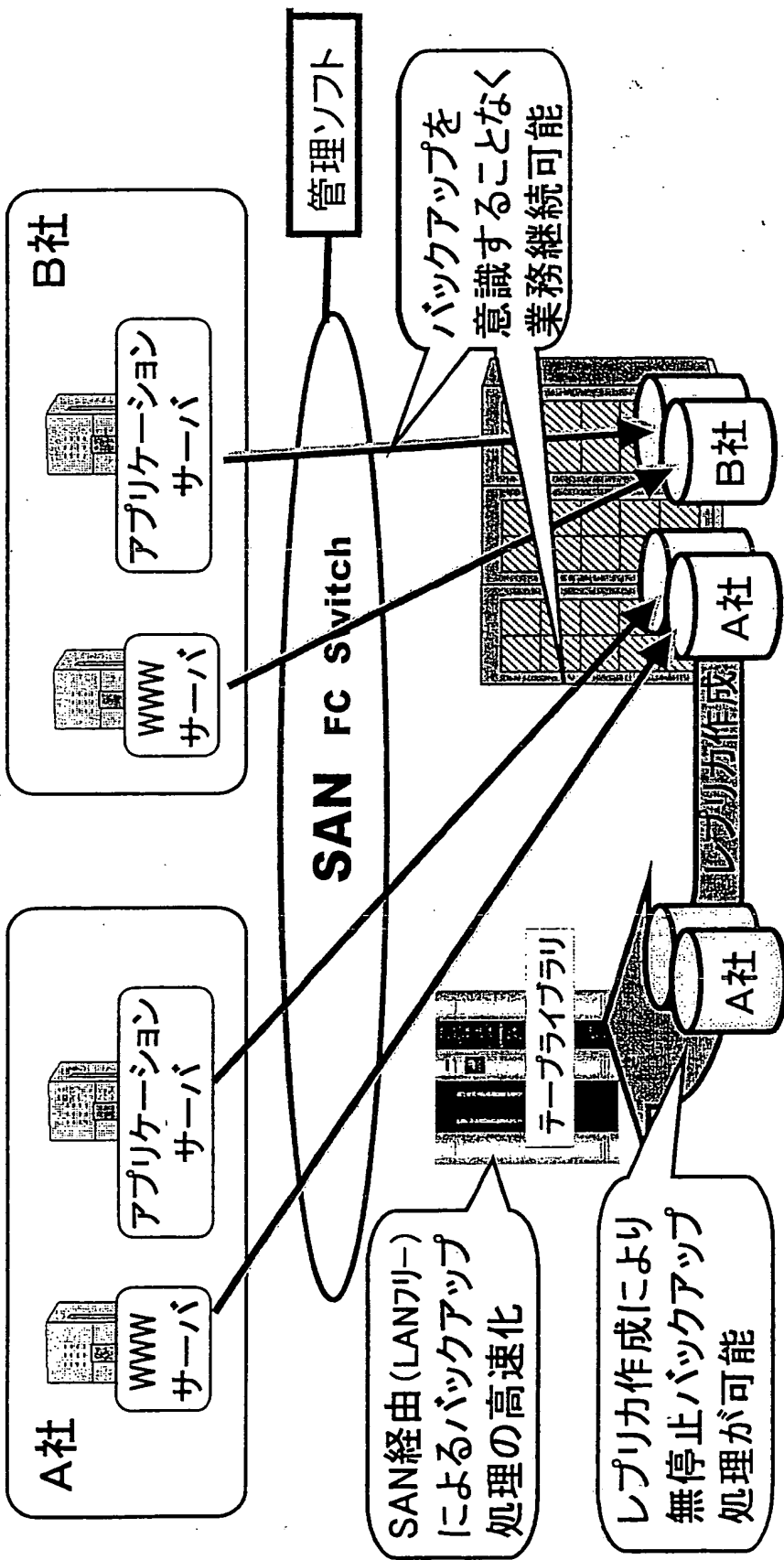


Fig. 20

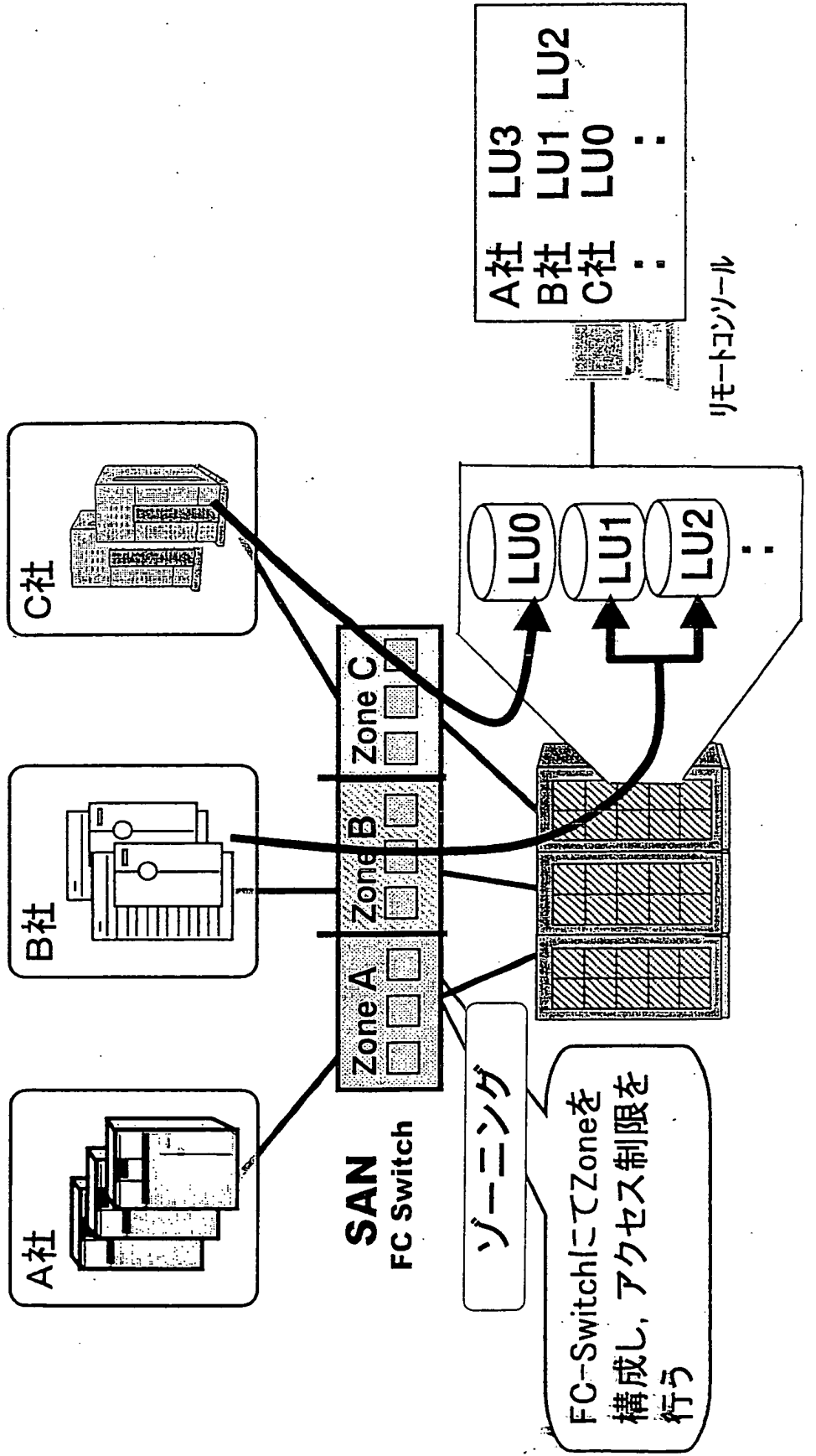


Fig. 21

